

ご入学おめでとうございます ~平成31年度 入学式~

4月8日（月）入学式を実施しました。240名が三木高校74回生として入学しました。将来の夢や希望の実現に向けて、楽しく、充実した高校生活を送れるよう教職員一同全力でサポートします。

【入学式 学校長式辞から抜粋】

本校は、「Be Global! Be Ambitious! Be Attractive! グローバルな視点を持ち、目標を高く掲げ、三木高生の魅力を発信しよう」の学校スローガンのもと、地域を代表する伝統校として、社会に貢献できる人材を育成する特色ある教育活動を行っています。

また「ひょうごスーパーハイスクール」として、オーストラリアのワナルー高校、フランスのクロミエ総合高校、そして国際総合科のアメリカロサンゼルス研修でのセリトス高校との交流という多彩な国際交流の機会が用意されています。皆さんが、多様な学びの機会をとおして、視野を広げ、個性を伸ばし、それぞれの夢に向かって志高く、力強く突き進んでくれることを願っています。

そこで、これから三年間の充実した高校生活をスタートするために、本校の校訓である「自主・協同・創造」のもと、次の3つのことを実行してほしいと思います。

1つは、「自主的に行動することで自分の持つ可能性を伸ばしてほしい」ということです。皆さんは若く、無限の可能性を秘めています。しかし、可能性は、自らの努力なくしては現実とはなりません。積極的に自分の良いところを伸ばしていきましょう。

ほかの人やまわりの人が何かしてくれるのを待っていても何も始まりません。まず自分から行動しないとけません。学校行事や部活動、国際交流等に自主的に取り組むことで、自分の可能性を伸ばし、将来の夢や希望の実現につなげてください。

2つ目は、「温かい心と強い心を持ってほしい」ということです。本校の校訓である「協同」とは、「ひとつことを一緒に成し遂げるために、互いに力と心を合わせる」という意味です。相手の意見や立場を理解し、お互いに尊重し、助け合いながら仲間と切磋琢磨し共に成長していきましょう。

高校時代は一生の中でもっとも充実し光り輝いている時期ではありますが、これからの自分の生き方を懸命に追い求める中で、人生や進路、友情等について深く考え、時には迷い、悩む時期でもあります。そんなときにも、くじけない強い心を持ち、互いに助け合い励まし合えるような思いやりのある、温かく力強い人間として成長してほしいと思います。

3つ目は、「何かに挑戦してほしい」ということです。「挑戦」なくして「創造」はあり得ません。ちょっと難しいと感じたら、「どうせ無理」と言い訳をして、簡単に自分の限界を決めてしまわずに、つねに挑戦する気持ちを持ち続けてください。人は経験から学びます。中でも失敗の経験からより多くのことを学びます。成功するためには、その途中で失敗やミスをすることも必要です。失敗することを恐れたり、恥ずかしがったりして何もしない人に、「成功」も「創造」もありません。

（校長 高橋 信之）